記者発表資料

令和元年　５月　８日
国土交通省　東北地方整備局
山形河川国道事務所

～本格的な出水期に備え防災体制を確認～

～５月１０日　洪水対応演習　を実施します～

国土交通省東北地方整備局山形河川国道事務所では、毎年、本格的な出水期を前に大規模な出水・堤防決壊等の重大災害を想定した「洪水対応演習」を実施しております。

この「演習」は、地域の防災活動の適切な判断・行動につなげるよう洪水時の河川・ダムの水位、流量などの情報を関係機関に迅速かつ的確に伝達し、洪水時の防災体制に万全を期するために実施しているものです。

１．実施日時
令和元年　５月１０日（金）　９時００分～１７時００分
※１　取材受付：８時３０分～／報道機関等向け事前説明：８時３５分～
※２　ただし、当日の洪水や地震の発生等により中止となる場合があります。

２．実施場所
山形河川国道事務所　２階　災害対策室

３．訓練参加者
（１）山形河川国道事務所〔最上川上流管内〕の訓練参加者
①　山形河川国道事務所職員（南陽・長井・寒河江出張所含む）約４０人
②　白鷹町
③　山形地方気象台などの関係機関：約６０名参加

※東北全体の訓練参加者
・東北地方整備局、東北管内１１河川担当事務所、２０ダム（管理・建設）
・東北６県、関係市町村、各地方（管区）気象台などの関係機関：約７００名参加
（県管理の河川やダム、発電用ダムなども県・市町村等関係機関の協力のもと連携して実施します）

４．主な実施内容
（１）洪水予報・水防警報指定河川の情報伝達演習
（２）ホットライン（電話）による事務所長と白鷹町長との情報提供・共有演習
［避難勧告に着目したタイムラインに基づき、市町村と連携し、実施します］
（３）整備局と事務所間の情報伝達演習
（４）河川巡視点検及び報告などの演習・訓練
（５）堤防決壊等被災箇所の緊急復旧計画、工法検討　　など

５．◆ 取材について
（１）撮影は随時可能です。
（２）取材の際には、事務所庁舎２階大会議室前にて受付をしていただくようお願いいたします。

〈発表記者会〉　山形県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省

国土交通省　東北地方整備局　山形河川国道事務所
山形市成沢西四丁目３番５５号
ＴＥＬ　０２３－６８８－８４２１(代表)

副所長（河川）　髙橋　秀（内線２０４）
調査第一課長　栗田　政芳（内線３５１）

別紙

参考

【昨年の実施状況】



ホットラインによる情報伝達状況



情報伝達訓練状況



緊急復旧計画の検討状況

令和元年５月１０日

国土交通省　東北地方整備局
山形河川国道事務所

令和元年度　洪水対応演習スケジュール（概要）

8:00	水防団待機水位超過
8:30	取材受付開始 注意体制発令 水防警報第１号〔準備〕※初動対応訓練のため初動関係者のみ実施
8:35	報道機関向け事前説明
9:00	氾濫注意水位超過 警戒体制発令　**※本格的な訓練の開始**
9:10 9:40	**洪水予報第１号（氾濫注意情報〔氾濫注意〕）発令** **水防警報第２号〔出動〕発令** **【ホットライン】白鷹町長へ避難支援情報を伝達** **（避難判断水位超過のおそれ）** 【被災】白鷹町内堤防堤体漏水〔机上訓練〕
10:00～ 10:10 10:20	避難判断水位超過 **洪水予報第２号（氾濫警戒情報〔洪水警報〕）発令** **【ホットライン】白鷹町長へ避難支援情報を伝達（避難判断水位超過）** 関連資料を送付〔資料送付は机上訓練〕 県及び自治体へリエゾン（情報収集連絡要員）派遣開始〔机上訓練〕 **【ホットライン】流域ダムとの連携訓練**
11:00～ 11:10	氾濫危険水位超過 **洪水予報第３号（氾濫危険情報〔洪水警報〕）発令** **緊急速報メール（河川氾濫のおそれ）配信** **【ホットライン】白鷹町長へ避難支援情報を伝達（氾濫危険水位超過）**
12:00 12:00～13:00	非常体制発令 （休憩）
13:00～	【被災】白鷹町内堤防越水破堤〔机上訓練〕 **【ホットライン】白鷹町長へ破堤後の対応等を伝達** 関連資料を送付〔資料送付は机上訓練〕 **洪水予報第４号（氾濫発生情報〔洪水警報〕）発令** **緊急速報メール（河川氾濫発生）配信**
14:00～ 14:30	降雨収束、河川水位低下 【復旧対応】白鷹町内破堤箇所緊急排水開始〔机上訓練〕
15:00～ 15:30	洪水収束 【復旧対応】白鷹町内破堤箇所緊急復旧開始〔机上訓練〕 【復旧対応】白鷹町内破堤箇所緊急復旧中間報告〔机上訓練〕
16:00	【復旧対応】白鷹町内破堤箇所緊急復旧完了報告〔机上訓練〕

〔凡例〕**太字下線**：実際に市町へ情報提供を行う訓練